

授業科目名・形態	臨床心理学	講義	必修・選択の別	選択
担当者氏名	松田侑子	開講期	2年前期	単位数 2

【授業の主題】

心理学の応用分野の一つとして、臨床心理学は心の悩みや精神疾患を抱える人々を理解し、支援していくことを目的としています。また、悩みや問題を抱えていない健康な人々に対しても、その状態を維持および増進することに寄与しています。「こころ」という目には見えないものを対象とするため、そのための理論や方法は非常に多岐にわたります。そこで本講義では、臨床心理学の中でも代表的な理論や方法を取り上げて概説します。

【到達目標】

臨床心理学の基本的な理論・方法を理解し、心に悩みを抱えた人たちに対してどのような援助が行われるのかについて知識や考えを深めること。また、いくつかの技法についてはロールプレイやワークなどの体験的学習を通じて学ぶことで、将来的に活かせるスキルを習得することを目指します。

【授業計画・内容】

- 第1回 オリエンテーション・心理学とは何か
- 第2回 精神分析
- 第3回 来談者中心療法
- 第4回 カウンセラーの三条件
- 第5回 行動療法
- 第6回 認知行動療法
- 第7回 認知行動療法
- 第8回 グロリアと三人のセラピスト
- 第9回 試験・解説
- 第10回 体験的学習：コラージュ療法
- 第11回 ブリーフセラピー
- 第12回 ブリーフセラピー
- 第13回 体験的学習：ストレスマネジメント
- 第14回 体験的学習：ストレスマネジメント
- 第15回 試験・解説

※進行に応じて多少変更することもあります。

【授業実施方法】

基本は講義形式で行う。ただし、体験的学習等ではグループワークを行うこともある。

【授業準備】

特になし。

【主な関連する科目】

心理学関連の授業を受講しておく、更に理解が深まると思います。

【教科書等】

配布資料を用意します。

【参考文献】

下山晴彦編 (2009) . よくわかる臨床心理学 ミネルヴァ書房

【成績評価方法】

出席：30%、受講態度：15%、試験：55%で評価します。

【学生へのメッセージ】

自主的に学ぶ姿勢で臨んでもらいたいと思います。